

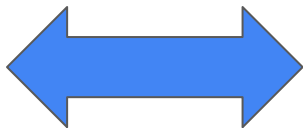
高校生の視点からの小学生 に向けた防災教育

31班 受川心優 本多正樹 福亀夏美
三崎優依 吉田徳翔 輪瀬悠士

背景

R6.1.1 能登半島地震

高校生、大人



小学生

自分でできること少ない

元日 … 家族と一緒に & 共に避難

普段の休日 … 小学生だけでいる可能性 大

→ 小学生対象の防災教育の必要性

現状

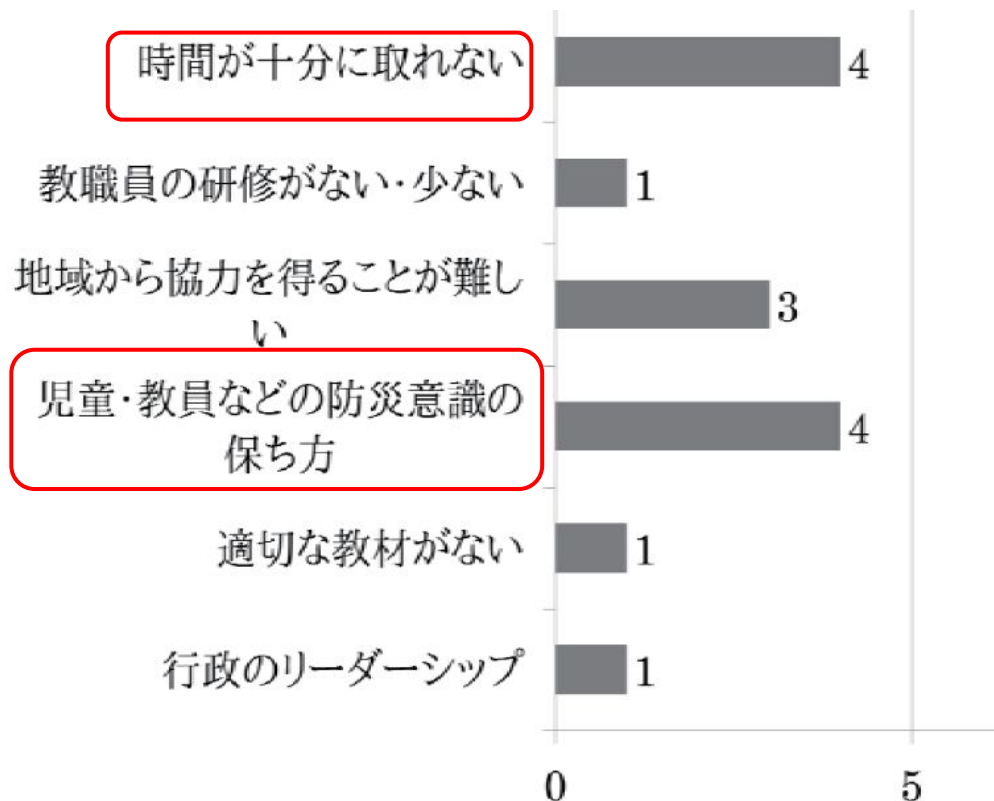
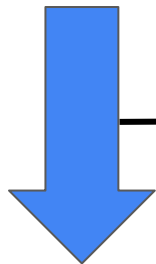


図1 教員に尋ねた防災における課題点
高校生だけで企画から実施まですべて行う
➡小学生に年代が近く、より有効なものに

連携

- ・徳島大学
作成した指導案についてアドバイスをいただく



防災教育の構想が固まる

- ・小丸山小学校
実際に指導案に基づいた防災教育をさせていただく

提案

- ・より年齢に近い高校生としての視点から小学生に適した防災教育の指導案を誰にでも利用できるように公表してはどうか？
- ・より有効なものにするためにその指導案に基づいて実際に防災教育を実施してみたらどうか？

取り組み -行動-

- ・小学生に指導する防災情報の収集
- ・指導案の作成
目標:小学生が命を守れる知識をつけ、楽しく学ぶ
- ・小丸山小学校で3年生に向けた防災教室

取り組み -成果- 指導案の作成

目標	自分の命を守るような知識をつけ、避難への意識を高める				
	内容	時間の目安	注意点	各自の役割	準備物
導入	1. アイスブレイク <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 高校生が自分の能登半島地震をスライドなどを使って語る。(児童と共有、共感する) 「みんなさんはどうでしたか?」と問いかける 2. 本日の学習のねらいを伝える 「家族と一緒に過ごした人が多いのではないですか?」「家族と助け合ったりしましたか?」 「今日は皆さんと一緒に一人でいた時に地震が起こったときのことを学習します」 「能登半島地震で避難しに行くときに何を持っていきましたか?」 「知っている防災アイテムをできるだけあげてください」	5分 5分	1. 自己紹介にニックネーム、好きなものなどを入れ、児童とこれからの展開を円滑に進められるようにここで打ち解ける 2. 生徒の中に自身に対して、トラウマがある子いる可能性を考慮し、話の内容を考える ・班活動を多くして能動的に防災教育に参加させる		・スライド (一人一枚目安)
展開	オリジナル防災バッグを作ろう! 防災バッグに入れるならどんなものを入れるか考えてみる 1. 班ごとに防災アイテムを模したカードとバッグに見立てたワークシートを配る。(不必要に見えるものも混ぜる) 2. 班ごとに相談しながら、避難に必要なものを考える。 3. 黒板に貼って発表させる。 4. それぞれの防災アイテムについて説明をする。	10分 8分 10分	・3,4人のグループを作る ・できれば実物を持ってくる ・詳細な説明をするときも班で活動させ、能動的に防災教育に参加させる	進行役 配り & ファシリテータ	・ワークシート ・防災アイテムを模したカード
まとめ	防災教室の実施、下記のことをシートに書き出し、発表する 「防災教室をしてわかったこと、気持ち」 「防災教室でわからなかったこと、疑問に思ったこと」 「実際に地震が起こったとき今回の学習をどう生かしたいか」 「家族や友達に伝えてみたいこと」	7分	・学習したことを振り返ることができるような防災教育にする ・十分な時間を取って左の項目それぞれに対してしっかり考えさせる。		・振り返り用シート

図2 作った中学年用の指導案

取り組み -成果- 指導案の作成

授業 → 導入・展開・まとめの三段階に

内容、時間の目安、注意点、各自の役割、準備物

展開	<p>オリジナル防災バッグを作ろう！ 防災バッグに入れるならどんなものを入れるか考えてみる</p> <ol style="list-style-type: none">1. 班ごとに防災アイテムを模したカードとバッグに見立てたワークシートを配る。(不必要に見えるものも混ぜる)2. 班ごとに相談しながら、避難に必要なものを考える。3. 黒板に貼って発表させる。4. それぞれの防災アイテムについて説明をする。
----	---

図3 拡大した作った中学年用の指導案の内容の部分(展開)

取り組み -成果-

小学生からのアンケートの結果

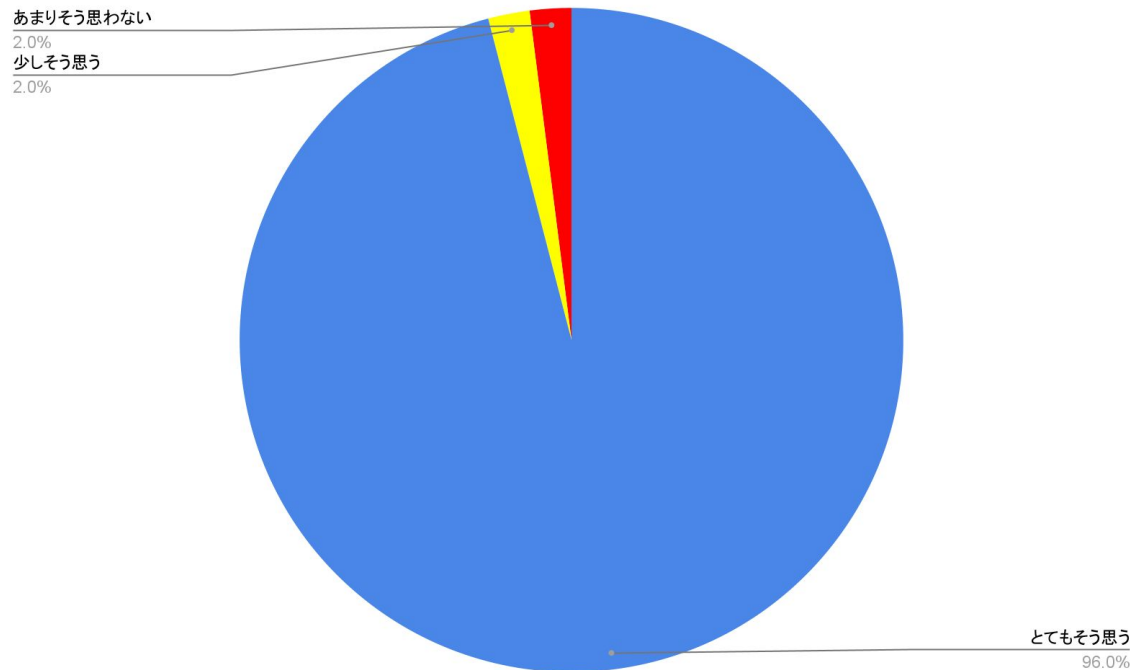


図4 今日の活動は楽しかったですか？

取り組み -成果-

小学生からのアンケートの結果

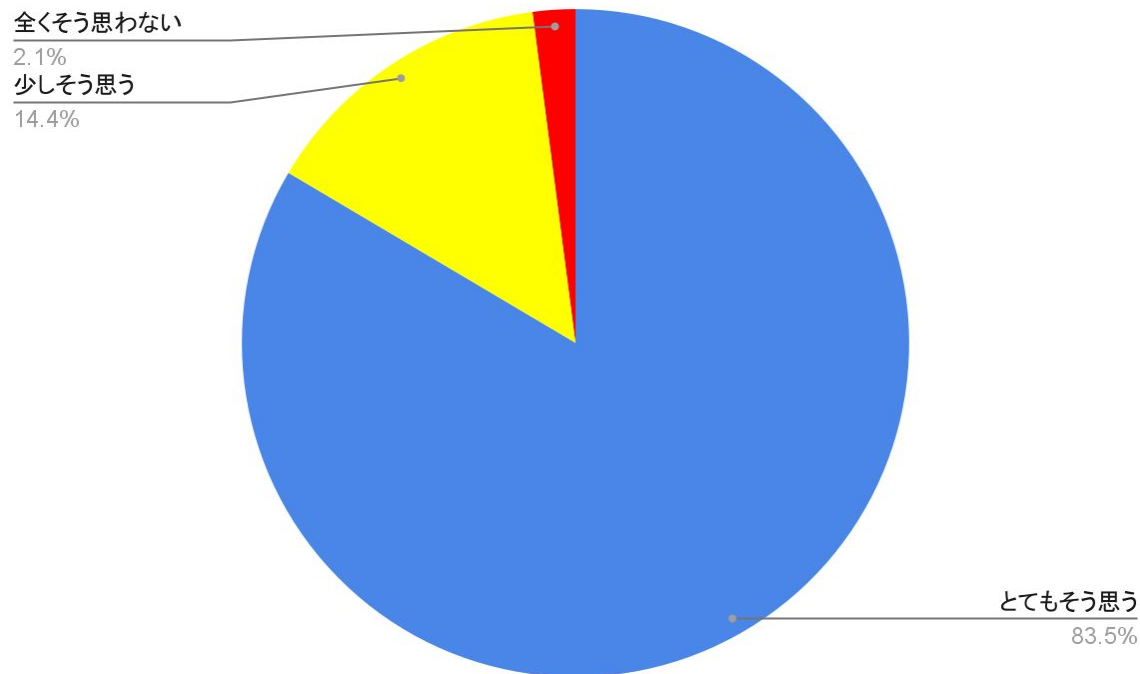


図5 防災意識が高められたと思いますか？

具体的な小学生の感想

- ・クイズが楽しかった
- ・知らない防災グッズがあるのに気づいた
- ・地震が起きたときに安全な場所を親と話 したいと思った
- ・頭や命を守ることが大切だとわかった



引用 参考文献

防災教育が児童にもたらす効果. 日野智, 佐藤達基, 鈴木雄, 水田敏彦, 秋田大学大学院工学資源学研究科研究報告, 第35号, 2014年10月